

# 探究の大泉 ～創造の泉～

課題を自ら発見し、様々な価値観との出会いを通して得た多角的な視点で、ものごとを見極め、解決に向けて協働し、社会に発信できる人材を育成する。

【創造力の実践的な発揮=新しい価値の創造】  
・大学や大学院、社会での創造力の発揮

【多様な活動を主体的に活用する取り組み】  
これまで蓄積した実践を主体的に活用する「アドバンスド・プログラム」

・社会問題や未知の課題を解決するための協働の経験

・英語による論文・プレゼン等のアウトプットと自己へのフィードバック

・自己の思考プロセスの鍛錬と論理的な提言の作成

教科学習  
ゼミ活動  
外部連携  
リサーチ向上

【創造力の3観点に基づく育成プロセス】

・中学校を源泉とした、3つの観点に基づく「コア・プログラム」

創造力の三観点

思考力  
判断力  
表現力

学びに向かう  
力と志

知識  
技能

【源泉】

多様な生徒の経験を生かした探究の基盤  
・附属中学校での「ベース・プログラム」の蓄積  
・外部中学校での活動、学習体験の蓄積

## ○ 高等学校3年間の活動イメージ

多様な活動を通して、「創造力」を養います。

**アドバンスド・プログラム**

**次なる探究へ**

① 専門分野への足がかりをつくる  
② これまでの実践の評価を受ける

**3年**

4月 個人活動（個人研究）  
4月～ 全国コンクール・学会への参加  
10月～ 大学の総合型選抜・学校推薦型選抜に挑戦  
1月～ 大学入試に挑戦

**コア・プログラムⅣ**

**学際分野研究**

① 異分野と連携する  
② これまでの実践を論文にまとめる

**2年後期**

10月 追加調査・観察実験～論文作成  
11月 探究修学旅行  
12月 論文完成

**コア・プログラムⅢ**

**分野横断研究**

① 異分野と連携する  
② 仮説検証型の課題追究を実践する

**2年前期**

4月 研究室訪問  
5月 探究講座  
5月～ ゼミ活動 情報収集・調査  
7月 フィールドワークなど  
10月 論文作成開始

**コア・プログラムⅡ**

**分野連携研究**

① 異分野との接続を意識する  
② 課題設定の重要性を学ぶ

**1年後期**

10月 研究室訪問  
11月 探究講座  
11月～ ゼミ活動（共同研究）  
2月 ゼミ内発表会  
2月 学年発表会

**コア・プログラムⅠ**

**分野別研究**

① 自分の興味関心を見つける  
② 探究のしかたを学ぶ

**1年前期**

5月 テーマ設定と問いづくり  
5月 探究講座  
6月～ ゼミ活動 フィールドワークなど  
9月 ゼミ内発表会  
9月 学年発表会

【コア・プログラムでの主な連携】

ティーチングアシスタントの在籍大学…東京大学、東京工業大学、東京農工大学、お茶の水女子大学、東京学芸大学、早稲田大学、明治薬科大学、国際基督教大学など。一般社団法人、NPO、その他社会教育施設。